

# 美濃加茂市の歴史と文化・施設

**1 旧伊深村役場庁舎**  
昭和11年3月に建築された旧伊深村役場庁舎は、「国登録有形文化財」に登録されており、平成29年に創設当時の意匠を保存したまま復元し、室内は村役場の面影を残しつつ、地域住民の交流や市街部からの玄関口として新しく生まれ変わりました。現在はジビエ料理を提供するカフェとして活用されています。

**4 ぎふ清流里山公園**  
「里山」をコンセプトにした公園で、昔ながらの趣のある建造物が立ち並ぶほか、四季に応じて様々な彩りを見せてくれる花畑や茶畑などが広がっています。芝すべりやアドベンチャーパークなど様々なスポットもあり、家族そろって一日中遊んで楽しめる公園になっています。



**5 観音洞門空窟**  
観音洞門空窟は円空上人が籠もって神仏を彫り残したと伝えられている洞窟です。深い山の中にすぐ横を川が流れ、「円空窟」という石碑が建てられています。左隣にお社があり、その中に祀られていたのが円空初期の作とされる馬頭観音像です。

**2 正眼寺**  
元徳2年(1330年)に開山した臨済宗妙心寺派の寺院で、妙心寺の「奥の院」とも呼ばれます。妙心寺派の専門道場として多くの僧侶が修行しています。また季節によって桜や紅葉も楽しむことができます。夏には一般向けの禅体験を開設しています。



**6 龍安寺**  
山門に梵鐘を吊った鐘樓門があることで知られる寺です。口径60.5cm、総高113cm、青銅製の梵鐘は「湧鐘」と呼ばれ南北朝時代後期の工芸技術をよくあらわしていることから、県の重要文化財に指定されています。

**3 堂上蜂屋柿**  
堂上蜂屋柿は千年以上の歴史を持ち、歴代将軍にも献上されたという干し柿です。1904年セントルイス万博での金牌獲得をはじめ、内外の品評会で数多くの賞を受賞。2015年ミラノ万博にも出品されました。毎年12月1日が予約受付開始日となります。

**7 下米田さくらの森**  
エドヒガン、ヤマザクラ、ヤブツバキ、アジサイなど、35種5,700本の花を植えた新しい花の名所。23haの広さの園内には4kmもにわたる散策路が整備され、白山頂上の展望台からは木曾川と飛騨川の合流点が見下ろせます。

**9 ヤマザキマザック工作機械博物館**  
「工作機械」に特化した世界的にもめずらしい、見て、さわって、楽しむことができる体験型の博物館です。同時に蒸気機関車や自動車、航空機などの工作機械によって作られた代表的な工業製品を、AR(拡張現実)技術を活用して展示。また工作機械の動作原理を分かりやすく体験できるコーナーなどを設けています。

**8 みのかも文化の森(美濃加茂市民ミュージアム)**  
自然豊かな森の中にある総合博物館です。施設内には彫刻や、蚕を飼っていた復元元民家、市内や県境の山々を一望できる展望塔があります。また、常設展示室では文化の森のマスコット「カニサイ」がご来館を歓迎いたします。子どもから大人まで楽しみながら学べる交流の場として親しまれています。芝生広場と森を眺めながら食事ができるカフェも人気です。

**10 山之上観光果樹園**  
ハイキング気分も満喫できる観光果樹園。大正以来の歴史ある果樹園で、現在は二十世紀と幸水の収穫を楽しめる梨狩りが、例年8月中旬から10月上旬まで行われます。春には梨の白い花が楽しめます。成熟状況を確認してからお出かけください。

**12 リバーポートパーク**  
木曾川と森に囲まれた2018年に誕生した公園。『まちなかアウトドア』をコンセプトに、従来の公園の過ごし方に加え、「手ぶらBBQ」「CAFE」、3歳から参加できる「ラフティング」や「カヌー」「SUP」などのアウトドアレジャーも楽しめる。

**11 旧太田邸本陣林家住宅**  
明和6年(1769年)に建てられた建物で、格子戸と進子窓、屋根の両端に設けられた「うだつ」など、江戸時代そのままの姿を今に伝えています。明治15年(1882年)板垣退助が岐阜で遊覧する前日に逗留したことでも有名です。国重要文化財。

**13 太田の渡し跡**  
「木曾のかけはし 太田の渡し 碓氷峠がなくばよい」と俗謡にも唄われた木曾川の渡船場跡で、史跡碑が建ち、石畳の一部が残っています。平成6年に河床から大規模な珪化木群が発見され、一帯は化石林公園として整備されています。

**14 古井の天狗山**  
飛騨川からそそり立つ愛宕山に位置し、雄大な河川美を展望できる神社。天狗を神様の使いとしていることから、境内の各所に数多くの天狗が祀られており、中でも高さ12mの天狗像は日本一の天狗として知られています。

**15 小山観音**  
飛騨川に浮かぶ小島に、木曾森中にゆかりのある若菜御前の守り本尊である馬頭観音を祀った観音堂が建てられています。毎年3月第1日曜日には初午祭を開催。周辺はダム湖となっており、渡り鳥の渡来地でもあります。